

基礎ゼミナール(基礎ゼミナールⅠ)

2 単位 (必修) 1 年 (前期)
仙波 光明・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 総論を参照すること

【授業概要】 鈴木牧之の『北越雪譜』を読み進める。七十三年の生涯を越後塩沢で送った鈴木牧之が雪国の自然・生活・民俗等について述べたところを読み、その過程で次のような活動を行う。1) 現代語訳を試み、その内容を分かりやすく伝えることを通して、文章の理解力と表現力を養う。2) 『北越雪譜』に書かれていることを、現代の立場から見直すことを心がけ、そのために調査すべきことを調査し、分かりやすく報告する。

【キーワード】 雪国の自然・民俗

【到達目標】 文章表現の力、口頭で伝える力、問題を発見する力を養う。

【授業計画】

1. ガイダンスおよび分担の決定
2. 『北越雪譜』を読み進めながら、分担に従って発表し、記事の背景、さらに検討することなどを議論する。
3. 議論を受けて、調査し、その結果を発表する。
4. 『北越雪譜』を読み進め、課題をさがす。

【成績評価】 レポートによる。なお、出席および態度(授業中の討議にどれだけ貢献できているか)を重視する。

【再試験】 必要に応じレポートを課す。

【教科書】 鈴木牧之『北越雪譜』岩波文庫

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218506>

【連絡先】

⇒ 仙波 (2319, 088-656-7117, senba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL